

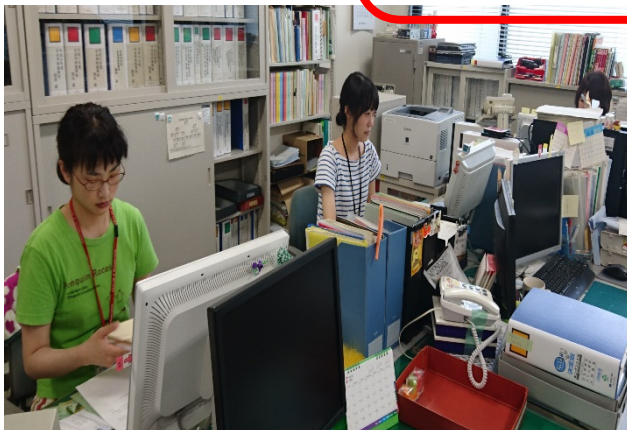


県内の女子大学生数
11,437人！（12校）



女子大学生のための キャリア形成プロジェクト

講座やインターンシップへの参加を通して、県内の
女子大学生に、奈良で働くことに興味を持ってもらう
ための1年間のプログラム



奈良女子大学大学院人間文化研究科生活文化学専攻1年
岸本真実 久保美央星

奈良女子大学生活環境学部生活文化学科3年
内田百香 藤田暁乃 堀切美和 村上由季

1. プロジェクトの目標

短期目標

県内就職
率を2倍へ

中期目標
(5年後)

3年離職率
を近畿平均へ
39.3%→34.9%

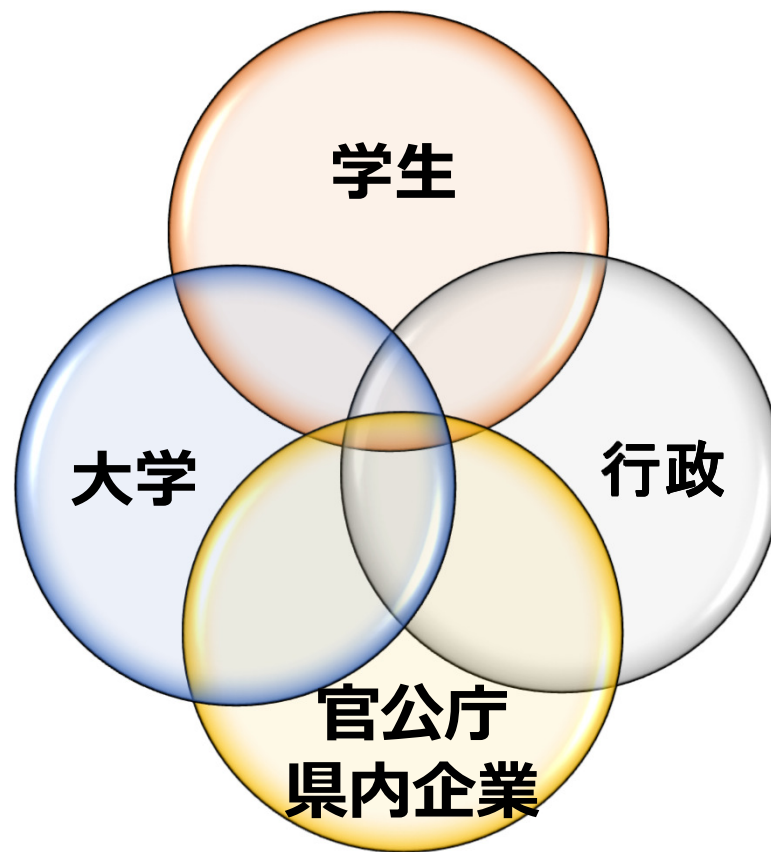
長期目標
(15年後)

30歳代女性
の有業率を
全国平均へ

30~34歳：
61.8%→68~70%
35~39歳：
59%→65%

性別役割分業意識の解消

2. プロジェクトの概要



実施内容	4月	6月	8月	10月	12月	2月
基礎講座	準備 → 実施 → 評価					
インターン	受け入れ依頼 → 実施 → 評価					
プランニング講座		準備 → 実施 → 評価				

3-1. 現状と課題

「現状」

- ① 性別役割分業意識に賛成→男女とも高い
- ② 女性：仕事継続希望→しかし実現できない

「課題」

性別役割分業意識の解消

3-2.現状と課題

「現状」

有業率

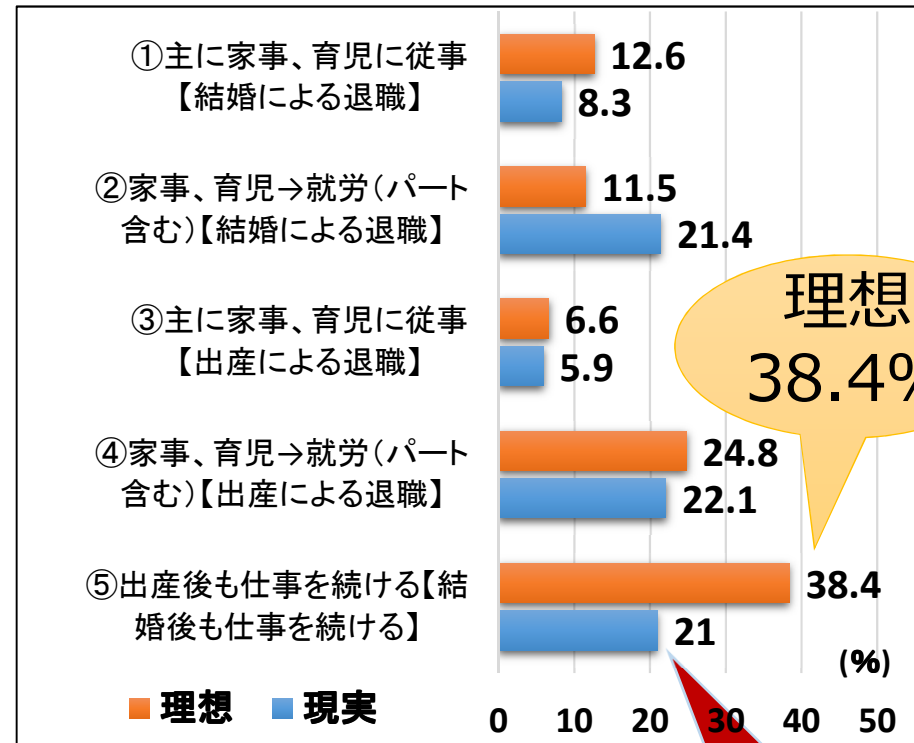
(平成24年就業構造基本調査奈良県結果の概要)

	男	女
全国	68.8%	48.2%
奈良県	65.3% (40位)	42.5%

47位

女性の生き方の理想と現実

(奈良県「女性の就業等意識調査」報告書)



理想 38.4%

現実 21%

「課題」
女性の有業率の上昇

3-3. 現状と課題

《現状》

男女ともに高い大学進学率
⇔女性の県外就職率が全国2位
⇒優秀な人材の県外流出

《課題》

女性の奈良県内での就業促進

4.実施内容①

女子大学生のためのライフデザイン基礎講座

対象 大学3年の女子大学生

講義内容

奈良県内で家庭を持ち、継続して就労するための知識

ゲストスピーカーとの交流

実施時期 計5回 6月～7月ごろ

ゲストスピーカーの紹介

キャリアアドバイザーの紹介

教材作成 講座運営

参加女子大学生の募集

	内容 (計5回)
1	キャリアデザインを学ぶ
2	キャリアモデルの語り①
3	ワーク・ライフ・バランスを学ぶ
4	キャリアモデルの語り②
5	県内の企業紹介

効果

キャリアモデルとの交流から、働き続けるイメージを持つ
関わる機会の少ない奈良で働く女性の存在を知る

3.実施内容②

女子大学生のための奈良県内インターンシップ

内容

奈良県内で、女子大学生のキャリアモデルとなる女性を雇用している
(雇用する意思のある) 企業、官公庁でのインターンシップ

実施時期 8月～9月

インターンシップ先の例

県内企業、官公庁へのインターン生
受け入れ依頼
インターンシップ参加者募集

- ・奈良経済同友会
- ・(株)南都銀行
- ・奈良県農業協同組合
- ・三晃精機(株)
- ・河村繊維(株)
- ・社会福祉法人天寿会
特別養護老人ホームひびきの郷
- ・社会福祉法人恩賜財団
済生会奈良病院
- ・奈良テレビ放送(株)
- ・奈良交通(株)
- ・奈良中央信用金庫
- ・テクノス(株)

(やまと共創郷育センター センター組織 参加企業)

効果

インターンシップを通して、就業の場としての奈良県の
魅力を知り、興味を持つ
大企業志向から地元への関心へ

3.実施内容③

女子大学生ファイナンシャル・プランニング講座

講義内容

女子大学生が、自身のライフプランの具体性を高めるため、現在から30年後の資金計画を立てる。

実施時期 計8回 10月～1月

ファイナンシャルプランナーの紹介

教材作成 講座運営

参加女子大生の募集

内容（計8回）

- 1 ファイナンシャル・プランとは
- 2 税、社会保険、年金を知る
- 3 ローンを知る
- 4 日常生活の費用を知る
- 5 ライフイベントの費用を知る
- 6 職業について知る
- 7 キャッシュフロー表の作成①
- 8 キャッシュフロー表の作成②

効果 女性が就労することが家計の安定につながることを知る

おわりに

- 女子大学生自身の性別役割分業意識をなくす
- 女性が働くことの必要性を知る
- 奈良県で住み、働くことの魅力を知る

→ 奈良県で働き続ける女性人材が増える！

